

飲酒運転撲滅に向けた取組みについて

平成18年8月25日の海の中道大橋の飲酒運転事故から、今年で18年になります。

これまで、飲酒運転撲滅に向けた様々な取組みを行い、令和5年の飲酒運転事故件数は18件と、前年から10件減少しましたが、未だ飲酒運転の撲滅には至っていません。

飲酒運転は「しない、させない、絶対許さない。そして、見逃さない」ことを改めて確認し、飲酒運転撲滅の気運を一層高めるため、以下のとおり飲酒運転撲滅に向けた取組みを実施します。

1. 飲酒運転撲滅イベント

日時：8月20日（火）正午～午後6時

場所：ソラリアプラザ1階ゼファ

内容：飲酒運転撲滅への誓いや願いを込めた市民によるハンドスタンプ
啓発物の配布、VR体験等

2. 生命のメッセージ展・アルコール依存症パネル展・飲酒運転撲滅ハンドスタンプの募集

交通事故等の犠牲者の等身大パネル、靴等の遺品や御遺族のメッセージを展示します。あわせてアルコール依存症についての知識を深めるためのパネルを展示します。また、同会場にて飲酒運転撲滅への誓いや願いを込めたハンドスタンプを募集します。

日時：8月24日（土）～30日（金）午前10時～午後6時

場所：市役所1階市民ロビー



3. 令和6年度飲酒運転撲滅県民大会

日時：8月25日（日）午前11時40分～午後1時10分

場所：なみきスクエア なみきホール

主催：交通事故をなくす福岡県県民運動本部

（福岡県、福岡県警察、福岡市、（一財）福岡県交通安全協会ほか）

内容：黙とう、主催者挨拶、来賓挨拶、若者による飲酒運転撲滅宣言等

※大会の様子は後日YouTubeで配信します。

【問い合わせ先】市民局防犯・交通安全課 米倉
電話 711-4060（内線 1770）